

時局と政治経済諸問題

政治経済的發展段階に於る

日本とナチスドイツ

日本の場合をみると、その向方方向に於てはドイツと同じである。たゞ日本は、ドイツのやうに、世界大戦に於ける敗者ではない。世界大戦は、経済的にも政治的にも、日本に幸ひして、国内に於ては経済の異常な繁栄があり、国外に於ては極東に於ける地位の強化があつた。然し、この種業に於ける地位の強化は、世界大戦終末以後に於て、列国の種業に於る活躍の衝動を打ち破るべき運命に於つた。種業に於ける最大の帝国主義的行動者はイギリスであつたが、それは平和回復の後、積極的行動を示して、我が國の種業に於ける地位の強化を遂行した。支那に於ける帝国主義的發展は、選れを以て、我が國は門戸開放のシモン・ヘイの宣言を再び持ち出して、日本に對して、ワシントン條約、ロンドン軍縮條約、九ヶ國條約は、この美不の対日種業政策の現はれであり、日本種業の目的は、出たものであつた。これらの國際條約は、我が國を以て、ワシントン條約の被イニツト國者とするが如きものであつた。その圧力は、ドイツに對しては、重圧十

行つた。合衆國は太平洋艦隊を充実し、イギリスは種業種業を強化し、シカゴホルン、香港の防備を整へ、蒋介石政府と堅く手を握つてゐる。この態度は、我が國に對しては、著しい重圧と考へざるを得ないところである。この對外的關係に對して、国内の情勢はどうか。先づ輸出貿易は昨年度より、今年度は多少の鈍化を現はし、更には国内に於ける主として軍備擴張のための入超は、この傾向を更に著しくするものが見られる。昭和二年以後の農村恐慌は、相対的には戦後の農村恐慌に比べて、甚だしく、軍需工業に於ける繁栄と對照し、また本年度の加へる、租税増徴の重圧を考慮に入れる時は、その明朗化は、果して期し得るであらうか。日本は、現下の國際情勢の中に軍備の拡大を要求せられ、その拡大による軍需工業の繁栄によつて、歐行景気が起り、あるが、この歐行景気は、経済の全面的改善を期し得るものではなく、却つて、國民に對する負擔を増すものとすれば、國內經濟状態、殊に農民層、中産階級層、労働者階級層に對する經濟的圧迫の改善を期するとは出来ぬ。現に物價騰貴の問題が、國內經濟に何等の條件に關する論議を起してゐることによつても明かである。

物價問題、殊に生活必需品たる農産物價格に對しては、ドイツでは中農委員會が農産物價格を公定してゐる。この目的は戰時に於る自給自足の状態を作り出すにあるが、一般物價の暴騰を多少抑制する役割も勤めてゐるわけである。我が國の物價問題委員會も、生産力別に重工業生産力増進を目的とする物價調節の如くであり、従つてその最初の問題は、鉄鋼である。一般大衆の生活資料の物價問題が眞に問題とせらるゝことは、尚ほ多くの時日を経るであらう。所謂生産力増進は、先づ軍需工業の生産力増進のみに止つて、明かには、軍需のみに止つて、その本質として、その長に於て、それは輸入純額にまで發展するものである。この長では、ドイツの政策と同じ線も歩んでゐるのである。たゞドイツは、既に重工業の高度發展を以て、従つて、重工業の新規部門に於ける投資の多き多く必要とし、また重工業規模の種々の拡大を必要とし、然るに日本は、そのいづれも必要にしてゐる。結城前首相は、これを金融操作による自然的助成政策と云ふたが、それが漸次經濟政策に強化されるべきことは、明白であるやうに考へられる。たゞドイツと日本との輸入統制、為替統制に於て、日本がドイツほど徹底しないのは、ドイツがアメリカ資本の

支配下にあつて、マルク貨の價值を維持する必要上、徹底的な政策を採用せざるを得ない立場にあるからである。マルク貨の價值を維持し、不足原料を輸入せざるを得ない立場にあるので、軍需原料優先の輸入統制を極度に行使するを得ないものである。日本も、この方面に於て戦争の危機が更に迫進するものとするれば、同じ方向に進むであらう。

要するに日本は、ドイツほど統制經濟政策を採用してゐないことは、ドイツほどその必要がないからである。ドイツの資本主義が戦時並に戦後を通じて大きな發展を遂げ、一九二九年以後の恐慌は、余り痛手な治療を独裁政治に求めざるを得なく、またこの窮極の治療は、戦後獲得にあり、それは、その長は、ドイツは日本よりも不幸な立場に置かれてゐるのである。日本は、不安による貿易の仲長、滿洲國並に北支に於ける地位の拡大によつて、ドイツに於けるほどの統制による利潤の確保を必要とし、いづれである。我が國の資本主義は、よつて、いま尚ほ自由が要求されてゐるが、軍需の自由主義の要求は、以上如き理由に基いてゐるのであると思はれる。(未完)

飛んだ、飛んだ！グライダー ラブラタ河を見事横断 一独乙人の大膽な試み成功

蒼空スポーツ

発動機なしの簡
易な構造の帆走
飛行機で大空を飛翔する快楽を満
喫しようとする試みは、独乙人初
め各回でも尖鋭をゆく空のスポー
ツとして今や大流行を極めて居り
日本でも帝國飛行聯盟主催、通信
省・陸軍省後援の下に去る五月下
旬全日本帆走飛行競技大会が向
催された程の熱狂ぶりだが、こ
南米では一部の人の外には知られ
て居らず甚だ幼稚な状態なので、
この現状に奮起した亞國右佐り一
独乙人ハンス・オット君、一ツグラ
イダーによる帆走熱を亞國人共同
に昇めようとしてオデジヤネイロ
からモンテビデオ迄グライダーで
快航、其の到着陸地は各地でグラ
イダーに慣れる講演を行ってそ
の普及につとめて来たが、去る廿
四日ウルグアイのゴニアから吉園
のキルメスまで見事、一氣にラ
ブラタ河を独乙製グライダー、アル
ヘンターノ号で横断、グライダーに
よる世界長距離レコードを樹立し
た。

同日は午後二時過ぎウルグアイ
國軍用機タイガース号は繩で
結びつけられたアルヘンターノ
号はモス号に引つけられて上昇

述べて並居る大人達を感心させた
今回の学藝会は、これまで児童本
位の学藝会らしく、選題も軽やか
ぶもののみで、一般的にその出来栄
えは上々、地方の松田龍雄、福
原國夫、細川青水子、羽柴照茂、北
川百合子諸君は、しかも相与永
いものに拘けられずよくやつてゐる
し、遊戯では五年の女生徒五人で
やつた「團つたネ」や同じく二年の
女生徒二人の「オオ」、表情遊戯「
呪物」等、等は比較的よく出来、兒
童劇では「逃げたらくら」を四年
生男女共演したが教科書よりの取
材、趣は悪からう答ぶく、而もい
やみのよい振付恐らく当日の白眉
であつたらう。

学藝会の出来栄上々 子一會館は満員の盛況

日会附原日本小学校の年中
行事の一たる学藝会は予定
の如く去る廿五日午後三時
半より回会館に於て開催
されたが、雄野の雄子夜の
親子と思ふ親心に変りある等が
多し、教子の出来栄も如何にと集つた
父母兄弟等を始めその他一般の親
戚で、流石の會館も満員立餘り余
地なきほどの盛況であつた。

うぶらた丸の船客

来る八月十四日当地入港予定の商
船うぶらた丸で左の諸氏が乗乗の
筈である。

- 河合金吾氏夫妻(日本水産社員)
- 兵庫東本権南天、比島見本市團員
- 萩原善久(熱帯産業社員)、松島
- 善一郎(南洋鉄鋼取締役)、鈴木
- 利行(会社員)、島川太(大同
- 貿易社)

本廿七日出帆の
モンテビデオ丸で
山崎ミサオ、吉崎卯作、奥向武太の
二代が又たアフリカ経由のうぶらた丸で

急告！北支事変出征皇軍恤兵義捐金募集

今や日支國交危し告げ挙國一致
の非常時に當り我等在亞同胞は
其の赤誠を披瀝し以て北支戦線
出征皇軍の士氣を鼓舞せんが爲
め恤兵義捐金を募集す
奮つて應募あらん事を希望す
昭和十二年七月十九日
社団法人在亞日本人会
後 後 四邦字新聞社

商船着発

うぶらた丸 八月十四日入港
八月廿五日出帆
はわい丸 八月廿五日入港
八月三十日出帆
大阪商船会社
ブエノスアイレス支店

三百万郷軍 國論統一を目指して奮起

宣言決議文を携へ各相歴訪
倉は備へる力強き
宣言決意を表明す
る一方、本大会の名
で再三艦隊及び北
支第一線の特長へ
敬励感謝の電報を差した。
尚ほ帝都に於る大会代表は宣言
決議を携へ首相、外相、陸海相、内
院議長、宮相等至五訪手交し各
局を敬励した。

彈圧に屈せぬ

日本の綿業

吾界に雄飛

英綿業を凌駕して

一九三三年、日本の綿業は先達国であり回つ永き向の商敵であつた英綿業が遂に多年の玉座を失ひ之に代り日本の綿業に世界制覇の凱歌があつて

以来既に三年、その後英綿業の秋日の凋落に反し日本綿業はますます輝かしい飛躍を遂げたるに昨上期に入つて各

國綿業の秋日の凋落に反し日本綿業はますます輝かしい飛躍を遂げたるに昨上期に入つて各

(單位平方ヤード)

Table with columns for months (January to September) and values representing cotton production or export statistics.

Table with columns for months (October to December) and values representing cotton production or export statistics.

支那紡績

今後の日本綿布輸出に就ては依然各國の本懐たる圧迫を続けられ

に現れたる如く過去に経験せる

が如き驚異的飛躍は望まざれば

即ち昨年末成立した日米通商協定によつて今年の綿布輸出は五十

ACADEMIA DE BAILES SARITA CANGALLO 1279. Advertisement for dance classes with details on schedule and instructor.

六ヶ月前年比に比し六四六%の激増

Advertisement for 'Double Leaf' (双葉) restaurant, listing menu items like '和食' and '洋食'.

ALMACEN NISHISAKA. Advertisement for a store selling Japanese food products and fabrics.

支那の経験による技術の優越、合理的経営による同接費の節減によるもので競争国の一朝一夕

